

現場の「報告業務」に、 新しい選択肢を。

本資料では、現場の報告業務をめぐる業界動向と、レポダスがどのようにお役立ていただけるかをご紹介します。



Goldrush Computing 株式会社

REPODAS • service introduction

業界で進む 3つの構造変化

人海戦術で押し切れる時代は、静かに終わりつつあります。

時間・人材・ノウハウの3軸で、現場の前提が変わり始めています。

01

WORKING HOURS

時間外労働の 上限規制

残業で工数を吸収する運用が難しくなる中、
「事務・報告業務」は真っ先に削減ターゲットに。

02

FOREIGN WORKFORCE

外国籍スタッフの 増加

育成就労制度への移行で、建設・製造・インフラ・物流など幅広い現場で外国籍スタッフが増加。言語を越えた報告品質の担保が急務に。

03

SKILL TRANSFER

熟練者の経験が 失われていく

経験豊富なスタッフが退職していく中、安全・品質の判断基準は属人化したまま。誰が報告しても同じ水準で残せる仕組みが必要に。

これら3つは、いずれも今後さらに**深刻化していく構造**です。
早めに打ち手を講じた会社から、現場の生産性に差が付きはじめています。



積み上がる「報告業務時間」

「日報・点検報告は、業務の一部だから仕方ない」と思っていませんか。

月単位で積み上げると、想像以上の時間とコストになっています。

10 時間

/月・1人当たりの
報告業務時間（典型例）

内訳：1日 約 30 分 / 1人

写真・動画の選別、整理 約 5 分

報告書の清書・文章作成 約 15 分

確認・提出・共有 約 10 分

※ 月20営業日・1人1現場担当として試算。複数現場担当なら、さらに数倍。



現場業務に加えて、毎日の事務作業が積み上がる

このコストは、給与明細にも会計帳簿にも現れません。だからこそ「見えないまま」放置されがちです。

しかし「報告のための業務」は、本来の現場業務・改善活動・新人育成に充てるべき時間を、毎日確実に削っています。

報告業務でよく見られる、6つの課題

業界・業種を問わず、現場の報告業務には共通の課題があります。

1つでも当てはまれば、レポダスがお役に立てる可能性があります。



報告書の作成に、毎日まとまった時間がかかっている
夜・休日にずれ込むこともある／本来の現場業務時間を圧迫

報告者によって、品質・粒度にバラつきがある
記載の詳しさが人に依存／後から見返すと内容が薄い

過去の報告が、組織のナレッジとして蓄積されない
紙で散在／検索できない／類似トラブル時に過去の事例が引けない

写真整理と文章作成で、事務作業が減らない
大量の写真を1枚ずつ選別／文章を書き起こすのが負担

外国籍スタッフからの報告に、言語の壁を感じる
日本語での文章作成が難しい／結局リーダーが代筆

安全・異常への気づきが、熟練者の経験に依存している
ベテランが見れば気付くが、若手だと見逃す／退職で判断基準が失われる

該当する項目があれば、**30分の無料相談**で具体的なフィット度合いをお話できます。現場で「これウチもだ」と思ったら無料相談へ

レポダスのご紹介

ビデオを送るだけで、 瞬時にレポート作成。

現場で1分スマホ撮影、アップロードするだけ。

AIが作業概要・工程・使用機材・安全管理事項を自動で構造化します。

手書きメモも、写真整理も、文章作成も不要です。

作業概要

建設現場にて、セメントミキサー車から生コンクリートの打設を行い、シャベルを用いて均等に広げる作業を実施した。作業は順調に進行した。

作業工程

1. コンクリート打設準備と打設開始 0:00 - 0:11 (18:06:00 - 18:06:11)

セメントミキサー車から生コンクリートを排出。作業員がシャベルを用いて、地面の溝や型枠へコンクリートを誘導し、均等に広げる作業を開始した。作

使用機材・工具

セメントミキサー車 シャベル

STEP 01

現場で1分撮影

スマホのカメラで現場の様子を撮影。話しながら撮れば、口頭の内容もレポートに反映。



STEP 02

アップロード

アプリ/ブラウザから動画を送信。MP4・MOV、最大2GBまで対応。



STEP 03

AIがレポート生成

数分で構造化されたレポートが完成。検索・共有・テンプレ調整も可能。

FEATURE

業種別テンプレ

建設・製造・インフラなど、業務に合わせた報告項目を設計。

FEATURE

多言語入力対応

ベトナム語・中国語等で話した動画から日本語レポートを生成。

FEATURE

国産・国内保管

国内データセンターに暗号化保存。AI学習への利用なし。

機能・出力例・他社サービスとの具体比較などは、**個別の商談**でご説明します。本資料では概要のみご紹介しています。

現場での使い方、4つのユースケース

「話しながら撮る」だけで完結する業務なら、幅広くご利用いただけます。

毎日の日報から、OJT・遠隔臨場まで。代表的な4つの使い方をご紹介します。



USE CASE 01

施工進捗・日報

作業前後の状況・工程・使用機材を話しながら撮影。元請への日報・社内共有に。

できる 工程／使用機材／安全管理／特記事項の自動抽出



USE CASE 02

安全パトロール・KY

危険箇所を指差し撮影。朝礼・定期パトロールの記録を、映像とテキスト両方で残す。

できる 危険要因／是正指示／撮影時刻・場所の記録



USE CASE 03

設備点検・トラブル一次報告

定期点検・故障発生時の状況を映像で正確に記録。後日の判断・原因分析の一次資料に。

できる 症状／発生時刻／部位／対処内容の構造化



USE CASE 04

新人OJT・遠隔臨場

ベテランの作業を撮影→手順書化。遠隔地の現場を映像で共有し、指導・臨場にも活用。

できる 作業手順／判断ポイント／注意事項の自動ドキュメント化

業務時間が、こう変わります

先に挙げた「1日30分 / 人」の報告業務は、約5分 / 人まで圧縮できます。

月換算で約30時間 / 人の事務時間が、現場業務・改善・育成に戻ってきます。

BEFORE 従来の報告業務

30分 / 日・人

写真・動画の選別、整理5分

報告書の清書・文章作成15分

確認・提出・共有10分



AFTER レポダス導入後

約5分 / 日・人

撮影は現場業務に統合5分

AIが自動で構造化・文章化0分

提出・共有約0分

01

月 8 時間 / 人の事務削減

20営業日換算で1人あたり月8時間。10名規模の現場なら、月80時間が本来業務へ戻ります。

02

報告品質の標準化

ベテラン・若手・外国籍スタッフ、誰が報告しても、同じ粒度で情報が残ります。

03

映像付きナレッジ蓄積

テキストと一緒に元動画も保存。類似案件・トラブル再発時に、過去事例として引き出せます。

業種別の親和性

「話しながら撮る」というシンプルな行為さえあれば、業界を問わず活用いただけます。代表的な5業種をご紹介します。



建設・工事

日々の施工進捗・安全確認・作業日報。元請から職人まで、誰が報告しても同じ品質に揃います。



インフラ巡回点検

道路・橋梁・通信設備等の巡回。劣化箇所を映像で記録し、後の判断に活用。



農業・圃場管理

作物の生育・作業内容を映像と音声で記録。広域圃場の管理を効率化。



介護・福祉施設

ケア記録・申し送り・ヒヤリハット報告を、話しながらの撮影でチーム共有に。



製造・設備点検

定期点検・予防保全・トラブル一次記録。属人化していたノウハウを組織のナレッジへ。



物流・清掃・警備

倉庫作業・清掃ルート・警備巡回。人手依存の強い現場の引き継ぎ・記録に。



医療・クリニック

診療記録・巡回診療の状況を映像で記録。院内共有・外部報告の一次資料にも。



教育・研修現場

実技指導・授業観察・OJTの振り返りに。撮った映像がそのまま研修教材へ。

専属担当による、伴走サポート

現場での使い方は、企業ごとに異なります。専属担当が貴社に付き、ご利用状況に合わせて使い方を一緒に磨いていきます。

STEP 01

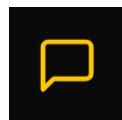


専属担当が貴社に付きます

現場の種類・報告ボリューム・活用目的は企業ごとに異なるため、専属担当が貴社の状況を把握して伴走します。



STEP 02

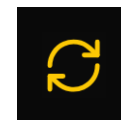


定期的な打ち合わせで
ご要望をうかがいます

貴社の現場で見えてきた活用シーン・不足機能・改善要望を、定期の打ち合わせでしっかりキャッチします。



STEP 03



要望・改善を
機能アップデートへ

うかがった声を定期的な機能アップデートに反映します。使うほどに貴社に沿った形へ育っていく仕組みです。



このサイクルを回し続けることで、レポダスは貴社の現場に合わせて進化し続けます。

料金プラン

まずはフリープラン（0円）から。クレジットカード登録も不要で、その場で試せます。

本格運用へ進む際は、利用規模・要件に合わせて個別にご提案します。

START HERE

Free

フリープラン

0円/月

クレジットカード登録不要

1ヶ月無料で月40時間まで動画処理 / 1ヶ月経過後は無期限でレポートの閲覧可能

レポート生成・検索など主要機能

多言語入力対応

Business

ビジネスプラン

90,000円/月

月40時間まで動画処理

複数現場・複数チーム管理

請求書払い対応

利用規模に応じた最適設計

Enterprise

エンタープライズ

個別見積

業務特化テンプレート設計

大容量・高頻度利用

API連携・既存システム接続

個別SLA・セキュリティ要件

START FLOW

STEP 01

無料相談

30分オンラインで貴社課題をヒアリング



STEP 02

フリープランで試用

貴社動画で実際の生成レポートを確認



STEP 03

本格プラン

手応えがあれば、個別ご提案へ

よくあるご質問

Q. フリープランでどこまで試せますか？

A. 1ヶ月間はBUSINESSプランと同じ月40時間分までの動画をアップロードでき、レポート生成・検索・チーム機能など、同じ機能をそのままお試しください。クレジットカード登録は不要です。

Q. 契約期間・解約の縛りがありますか？

A. 有料プランはいつでも停止可能です。キャンセルされた月のサイクルの終わりまででプランは自動的に停止し、その後もフリープランとしてお使いいただけます。

Q. 撮影に必要な環境・機材は？

A. 一般的なスマートフォンのカメラで十分です。MP4・MOV形式、1本あたり最大2GBまで対応。30秒～5分程度の動画を推奨しています。

Q. 動画やレポートのデータはどこに保管されますか？AI学習に使われますか？

A. 国内のクラウドインフラに暗号化保存します。お客様データはAIモデルの学習には利用しません。詳細なセキュリティチェックシートは別途ご提供可能です。

Q. 既存の施工管理アプリ・日報アプリと併用できますか？

A. はい、併用可能です。レポダスで生成したレポート（テキスト・PDF）を既存システムに添付する運用や、API連携でのデータ受け渡しはエンタープライズプランにてご相談可能です。

Q. 報告フォーマットのカスタマイズはできますか？

A. エンタープライズプランで対応可能です。貴社の現場業務に合わせて、作業概要・工程・安全管理事項の粒度や、独自項目の追加をカスタム設計いたします。

会社情報



**GOLDRUSH
COMPUTING**

動画 × AI に特化した、
国産プロダクト開発企業。

会社名	Goldrush Computing 株式会社
所在地	〒150-0001 東京都渋谷区神宮前1-2-14 幸進ビル3階
事業内容	動画 × AI による業務効率化プロダクトの開発・運営
主要プロダクト	レポダス（現場動画→AIレポート） / atoindex（動画アーカイブAI検索）
ウェブ	goldrushcomputing.com

OUR STRENGTHS

01

動画 × AI の
専業集団

映像理解AIに特化した開発組織。汎用SaaSでは到達できない現場適合度を実現。

02

日本語 × 多言語の
両立

ベトナム語・中国語・英語等の入力から、日本語品質の帳票を生成。

03

国産・自社開発・
自社運用

企画～開発～運用まで自社で完結。現場の声をプロダクトに直接反映し続けます。

MAJOR CLIENTS

主要取引先

dentsu

MIXI

Rakuten
Mobile

Open Street

Sony
Global
Education

Hakuhodo

まずは30分の無料相談からお話を聞かせてください

貴社の現場・報告業務をうかがい、レポダス導入によりどのような変化が起こせそうかディスカッションさせていただきます。
具体的な活用イメージや、サンプル動画をもとにした出力例もその場でお見せできます。

SCOPE



30分・オンライン
その場でフィット度判定

まずは現場・報告業務の現状をうかがいます。
レポダスが当てはまる領域・当てはまらない領域を率直にお伝えします。
「営業を受ける」感覚不要で、棚卸しの時間としてご利用ください。

FOLLOW-UP



後日、貴社動画で
具体的な出力イメージ

相談後にご希望があれば、貴社の現場動画を1本いただき、
フリープランで実際にレポート生成。
次回ミーティングで「貴社の業務だとこうなる」を具体的にお見せします。

SCHEDULE ・ 30MIN ONLINE

右記『日程調整はこちら』またはQRから、ご都合の良い日程をお選びください。
レポダスがフィットしそうかどうかを、率直にお話しします。

日程調整はこちらから



QRでも可